

公 表 日

令和 3年 8月 26日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和3年度防災情報の共有に関する検討外業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 藤巻 浩之 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和 3年 8月 26日
契約業者名	日本工営 (株)
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12
契 約 金 額	19,998,000円 (税込み)
予 定 価 格	19,998,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間 (自)	令和 3年 8月 27日
履行期間 (至)	令和 4年 3月 15日
備考	入札情報サービス (P P I) ( <a href="http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> ) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

## 契約理由書

1. 業務件名 令和3年度防災情報の共有に関する検討外業務
2. 履行場所 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号  
国土交通省 九州地方整備局
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区東比恵1-2-12  
会社名：日本工営株式会社 福岡支店  
電 話：092-475-7131
4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

### 5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

#### 1) 当該業務の目的

本業務は災害現場の情報を、デジタル技術を用いて迅速かつ正確に共有することで災害対応等に資することを目的とし、360°カメラ等で作成した災害現場のVR（仮想現実）等を用いて、災害現場の記録やリアルタイムで複数箇所とインターネットを通じた情報共有が可能な手法を検討するものである。また、デジタル技術普及促進や人材育成等について併せて検討するものとする。

#### 2) 業務の内容

1. 計画準備
2. 災害現場状況の共有に関する検討
3. 防災情報の共有に関するシステムの検討
4. 災害対応におけるDXの推進
5. BIM/CIM 研修計画の策定
6. 行政手続きのデジタル化についての検討
7. DXに関する研修

#### 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低87者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を25者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者は参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方と選定した者は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の経験及び能力、実施方針及び特定テーマに係わる技術力を備えていると判断された。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」や「実施手順」について、目的や与条件を十分理解し工程計画等の不整合がなく優れていること及び特定テーマの「災害時等でも有効にデジタル技術を活用するために必要な事前の環境整備、人材育成（普及促進）の着眼点について」に対する技術提案について、着眼点が的確に記され、裏付ける実績など実現性が高く、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

企画部 施工企画課長